



12月の生活目標
身の回りの整理・整頓をしよう

「自立した学び舎 三小スタイル」～ファースト・モデルの完成を目指して～ 後編

校長 山下 裕司

11月号に引き続き、来年度のプランについてお伝えいたします。
来年度の経営方針における理念は、今年度と変わりはありません。子どもたちが、予測困難な時代を創造的にたくましく生き抜くためには、単なる知識・技能の習得ではなく、汎用性のある力を活用して探究的な学びによって身に付けた力で時代を切り拓いていくのです。だからこそ、自立した学びが必然です。後編は、前編でお伝えした骨格から、子どもの主体性を引き出すこと、保護者との連携をより密にすることの視点から取組の方針をお伝えします。

(1) 4者面談シート

1, 2学期末の4者面談を行うにあたって、まず、基準日を設定して、各教科の評定を行います。単元開発した授業を通して、学年担任が協働して一人一人を評定します。1学期は、

・個のよさ ・伸びた力 ・さらに伸ばしたい力 ・課題については具体策 です。

この4つの視点で、4者面談シートを作成します。面談では、このシートをもとに具体的な成果物を提示しながら子どもも含めた4者で振り返りを共有し、学習改善と指導改善につなげます。子どもは、次の学期に向けて意欲をもち、学校と保護者との連携を深めます。この4者面談シートは、その場でお渡しします。今までのあゆみの所見欄よりも視点が明確になり、目的をもったものとなります。

(2) 体力調査2024

今年度、仲良しグループ(1・6年、2・5年)を活用した体力調査がとても効果的でした。また、延べ人数268名の学習ボランティアのおかげで、スムーズな測定と子どもの実態を共有することができました。来年度は、これらのよさを踏襲し、より洗練された体力調査2024を実施します。

仲良しグループを全学年で活用し、1・6年、2・4年、3・5年でグループを作り実施します。上学年は、より自己の力を発揮しようと頑張ることが出来ます。また、5月27日(月)～30(木)までを体力調査週間とし、体育の単元で実施する種目と併せて集中して取り組みます。このことにより学習ボランティアの参加もしやすくなると考えました。体力向上セミナーも健康部の教員が主体で開催します。今年度同様にご参加、ご協力ください。

(3) 暑さ対策のための体育の単元配置

今年の夏は、何日も猛暑日が続きました。熱中症指数から校庭で遊べない、水泳もできない日が続くなど今までにない状況でした。この気候はこれからも予測できます。そのことから、水泳期間を早め、6月初旬にプール開きをし、7月の初旬までにどの学年も10時間できるようにします。7月中旬から9月の暑い時期には、涼しい体育館でできる体育の単元を配置します。また、この時期には他の教科の学習の単元開発を行い、落ち着いて学習に取り組めるように授業計画を立ててまいります。10月に入り、運動会に向けた体育の単元に取り組むようにし、教科の学習と体育の学習、運動会のメイン行事のメリハリのある学習環境をつくっていきます。

(4) 児童の主体的な特別活動、学校行事の取組

特別活動部では、各教科で身に付けた力を特別活動の場でいかすことができるようにします。学年、学級の取組はもちろん、仲良しグループや児童集会、そして遠足や運動会、展覧会などのメイン行事等全ての特別活動の場で児童の主体性をいかした取組にします。

展覧会は書写展と同時開催します。体育館を三小美術館に、校舎の広い廊下を書写展会場とします。児童鑑賞日は、2月12日(水)～14日(金)とゆとりをもって鑑賞し、15日(土)は親子鑑賞日として、子どもたちが主体的に保護者の皆様を案内する機会を設定します。授業公開ではなく、親子で鑑賞できる展覧会、書写展を開催します。

(5) 目的をもった学校公開

単元開発による成果を子どもの姿で見ていただくことと道徳授業地区公開講座やセーフティ教室等、都の施策に基づく授業を目的として、公開いたします。来年度は研究発表もありますので、校内研のある水曜日以外の曜日すべてを公開いたします。

【5月】単元開発授業の参観と道徳授業地区公開講座

16日(木) 17日(金) 1～3時間目に単元開発授業公開 18日(土) 道徳授業公開 20日(月) 振休

【9月】単元開発授業(自由研究、フリースタイル総合発表会)参観とセーフティ教室

7日(土) セーフティ教室等 9日(月) 10日(火) 1～3時間目発表会等 11日(水) 振休

【10月】19日(土) 運動会 予備日は10月22日(火) 21日(月) 振替休業

【2月】展覧会&書写展 2月12日(水)～14日(金) 児童鑑賞 15日(土) 親子鑑賞日 振休なし

11月に三鷹市教育研究校の研究発表会があるため、通常の授業公開月が少なくなっておりますが、令和7年度は、「自立した学び舎三小スタイル」のファースト・モデルの完成形として、開発単元の授業公開を増やしていきます。

前後編に分けて、来年度のプランをお示しいたしました。これから方針を固め、学園学校評価、アンケート等をもとに学園の方針、計画に基づいて学校の方針、具体策を固めてまいります。ご意見のある方は、気軽にお聞かせください。

12月の行事予定

※ 行事や学習の予定は、感染状況等により変更がある可能性があります。ご承知おきください。

月	火	水	木	金	土
				1 朝読書 保護者会 (3年) 13:30~ (5年) 14:45~	2
4 B 委員会	5 児童朝会(1年・2年) 保護者会 (1年) 13:30~ (4年) 14:45~	6 集会 色覚(4年)	7 保護者会 (2年) 13:30~ (6年) 14:45~	8 朝読書 色覚(1年)	9
11 B クラブ	12 児童朝会(5年・6年)	13 集会	14	15 朝読書	16
18 B クラブ	19 児童朝会(3年・4年)	20 音楽朝会	21 なかよしグループ	22 給食終 大掃除	23
25 B 終業式 4時間授業	26 冬季休業日始	27	28	29	30

音楽会

音楽会委員長 山戸 ちひろ

今年度の音楽会スローガンは、「息を合わせて奏でる音色 みんなの笑顔でとどけよう」でした。保護者の皆様には、そんな子供たちのエネルギーが届いたと思います。どの学年も頑張ってお練習を重ね、1年生から3年生は学年合奏と学年合唱、4年生から6年生はクラス合奏と学年合唱で、多様な個性を調和させて美しい音色を奏でていました。自分たちの表現を見てもらい認めてもらうことで、子供たちの心もより豊かなものになったと思います。ご来場ありがとうございました。

教室の窓

1年学年主任 志摩 亮一

1年生は生活科「あきとなかよし」で、中央公園や八幡神社へ秋探しに出かけました。春や夏の様子と比べ、葉が色づいてきていることや秋ならではの自然物など、様々な発見をすることができました。その後、見つけた「秋のお宝」を使って、どんな遊びができるか試行錯誤しています。どんな作品や遊びが生まれ、友達と交流していくかが楽しみです。

三鷹中央学園の窓

「三鷹中央学園」通信

「第7回学園合同研究会」

11月29日(水)に三小で第7回学園合同研究会がありました。三校で行われる学園合同の研究授業がすべて終了しました。今後は研究推進委員会を中心に成果と課題をまとめて、来年度の研究発表に向けて各校取り組んでまいります。

学園各校通信「七小」

展覧会を実施しました！

11月17日(金)、18日(土)に七小では展覧会を実施しました。「芸術の秋輝け世界で一つのなないろアート」のスローガンのもと、各学年とさくら学級が平面・立体作品を作成し、体育館がなないろに染まりました。当日は、地域の方や保護者の方で会場は賑わっていました。子どもたちは他の学年の作品を真剣に見て刺激を受けていました。

学園各校通信「四中」

期末考査、ダンスワークショップ、ふれあい天文学

11月13、14、15日の3日間で期末考査が実施されました。E組で、1、20日に特定非営利活動法人「芸術家と子どもたち」の方々を講師としてお招きし、ダンスワークショップを実施しました。また3学年では、11月24日(金)に国立天文台の町田真美さんに講師として来校していただき、「ブラックホールはなぜひかる？」というテーマで講演をしていただきました。